



R. I. 第2620地区 静岡第1グループ
三島西ロータリークラブ

週報

第2188号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210
会長 原 久一 幹事 藤江 康儀



広重版画より 三島 朝霧

第2255回例会

合同奉仕作業

2019.8.22晴
於:米山記念館

司会 平出利之君

会長挨拶

会長 原 久一君



皆さんこんにちは、天気予報では曇り空とも言われていた
が暑い中、せせらぎ三島、三島西クラブの合同例会及び清
掃への参加ありがとうございます。

特に表での除草作業や片付けは、暑い中での作業ご苦労様
でした。ありがとうございました。

このような合同作業は、米山記念館創立50周年を迎えるに
あたり大きな節目であり近隣クラブとして何ができるのか検討
した結果、普段手を付けられないジュウタン清掃、窓ガラスの
美装化を重点に表周りの片付け作業を計画いたしました。地
区事業としても素晴らしい事業計画とのことで称賛をいた
だき、「複数クラブ合同奉仕事業」となるので補助金の対象とな
る。と言われ早速、申請や手続きをして単年度事業としてニク
クラブで企画をさせていただきました。

米山梅吉記念館の運営は、皆様もご承知の通り殆ど寄付で
運営されています。その内訳は、米山奨学会から年200万円
の寄付、そして全国2,600名前後の賛助会員会費、100円募
金、スマイル、の中で賄っております。記念館の維持には、年
間1,800万円前後かかります。学芸員1人の人件費と館報を
年2回の発送作業、建物の維持管理等の経費が掛かります。
最近、今までの事業効果の表れか記念館へ米山翁の墓
参り遺徳を偲び訪れる人も年々増えています。今、その対応
は、13クラブの運営委員によって墓参り館内の案内、米山翁
の遺徳を卓話として案内しております。

今では北は、北海道から南は、沖縄までの方が車や、電車、
バスでお見えになります。年々来館者は、増加傾向にあり今
までの活動が反映されていることを実感し憂いと喜びを感じ
ております。

公益財団法人設立

1969年(昭和44年)3月 (2019年が50周年)

新会館落成

1998年(平成10年)4月28日(建設費3億3000万円)

出席報告

	出席総数	出席率	会員総数
今回	30/42	71.43%	49名

欠席者 秋元君、芦川君、板倉君、木村君、窪田君、
鈴木(郁)君、須田君、橋本君、花房君、
古屋君、前田(房)君、桃瀬君

幹事報告

幹事 藤江康儀君

①9月行事予定

○5日 夜間例会 定例理事・役員会 ロータリーの友月間
クラブ広報委員長 木村安紀夫君

ガバナー補佐公式訪問 山本諒(まこと)君 伊東RC

○12日 夜間例会 ガバナー公式訪問
安間みち子ガバナー 浜松ハーモニ-RC

○26日の例会日、例会場 28日に変更
家族例会 富士ハーネス見学・ミルクランド(バーベキュー)
社会奉仕委員会・親睦共同

④国際ロータリー第2620地区大会 11/3・4

⑤山本諒杯ゴルフコンペ

2019~2020年度
国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー

ロータリーは、世界をつなぐ

卓 話

合同奉仕事業について

矢岸貞夫君(せせらぎ三島RC)

皆さんこんにちは、地区奉仕委員会の合同奉仕事業に三島西クラブ及びせせらぎ三島クラブ会員の方々にご参加いただきましてまことにありがとうございます。事業内容、ホールじゅうたんのクリーニング、既存ガラスクリーニング、会館まわりの清掃及び除草作業等、暑い中ご苦勞様でした。おかげさまで9月14日に行われる米山梅吉記念館50周年記念式典も新しい気持ちで迎えることができます。今日は、記念館の運営や運営資金についてお話をさせていただきます。

運営について

米山梅吉記念館委員会は、地区委員6名と静岡第1グループ4クラブ8名、第2グループ9クラブ18名、山梨第1グループ4クラブ4名、以上の36名で運営されています。

委員会は、記念館と密接な連絡をとり、記念館の円滑な運営と発展のために支援、協力をする事にあります。運営委員は、年間4,000名160クラブから来館される方々の接待、館内の案内、解説等の情報提供、例祭や館報の全国発送、清掃、立木の剪定から消毒など、記念館の内外、運営に関わるロータリアンは全てボランティアで執り行われています。

運営資金について

運営資金は、すべて寄付金で賄われています。寄付は、2620地区、神奈川2780、2590の2地区、米山記念奨学会、東京RC2620地区内クラブの周年事業とその他は個人寄付です。個人的には、一人100円全国募金運動の展開、賛助会員の募集です。賛助会員は、一人年間3,000円です。また、本日のような来館者からのスマイル等で賄われています。最後に、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会と、公益財団法人米山梅吉記念館は異なる団体です。今後とも米山梅吉記念館に対し、ご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



(週報担当:相山 豊)